

学科学年	D 2	科目分類	UNIX入門 Introduction to UNIX	演習 必修	前期 1履修単位	学習教育目標 3	担当	江上 親宏 EGAMI, Chikahiro
概要	UNIX系のOSは、ネットワークサーバやソフトウェア開発、科学技術計算のプラットフォーム（EWS）のオペレーティングシステムとして広く利用されている。また、最近ではLinuxなど個人利用のデスクトップOSとしても利用されている。本科目では、総合情報センターの提供するLinux環境を利用して、UNIX OS上の基本的なコマンド操作とUNIX上の標準的なアプリケーションを利用できるようにすることを目的とする。							
科目目標 (到達目標)	UNIX OS の概要を理解し、UNIX OS上の基本的なコマンド操作を行うことができ、UNIX上の標準的なアプリケーションを利用できるようにする。							
教科書 器材等	中井獏著/改定新版わかる&使えるUNIX基礎講座入門編/技術評論社 Web資料UNIX利用講座 http://www2.denshi.numazu-ct.ac.jp/unix/ 毎回の授業で、授業内容に沿ったオリジナルのプリントを配布する。							
評価の基準と 方法	定期試験の評価 70%、課題評価ならびに授業での作業状況 30%							
関連科目	情報処理基礎演習							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回	×	情報処理演習室の利用環境と利用規定、情報モラル、OSとは、パスワード設定、ブラウザの設定						
第2回		メールソフトのセットアップとメールの送受信						
第3回		ファイル操作						
第4回		ディレクトリ操作						
第5回		ファイルシステム、絶対パスと相対パス						
第6回		保護モードとその操作、標準入出力						
第7回		vi エディタ						
第8回		中間試験						
第9回		各種コマンド						
第10回		高機能エディタとドローツール						
第11回		TeXによる文章作成その1 文書処理の流れとソースファイルの記述						
第12回		TeXによる文章作成その2 数式の記述と画像ファイルの貼付						
第13回		ネットワーク利用 Telnet/SSH/FTP						
第14回		グラフ作成ソフト GNUPLOT 解説・課題						
第15回		×	総まとめ 期末試験					
オフィス アワー	毎週火曜日15:00-17:00 江上研究室、試験前の1週間は曜日を問わない。							
授業アンケート への対応	授業内容を十分に整理して配布資料を作成し、プロジェクターによる実演を通して分かり易い説明を心掛ける。また、授業時間中の演習時間をできるかぎり多く確保する。							
備考	E-mailでも質問を受け付ける。 egami@numazu-ct.ac.jp							
更新履歴	110328新規							